

別記様式

令和 年 月 日

農林水産省大臣官房総括審議官（国際） 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名

令和3年度フードバリューチェーン構築推進事業（ロシア連邦）に係る課題提案書の提出について

令和3年度フードバリューチェーン構築推進事業（ロシア連邦）に係る課題提案書を、別添のとおり関係書類を添えて提出します。

(担当者)
所属・役職：
氏 名：
電話 / FAX：
e-mail :

(注1) 関係書類として第7の2及び3を添付すること。

(注2) 事業化共同体（コンソーシアム）については、第3の4（4）にある規約及び構成員がわかる資料を添付すること。

令和3年度フードバリューチェーン構築推進事業（ロシア連邦）に係る課題提案書

第1 総括表

事業種類	事業細目	事業費	負担区分		事業の委託	備考
			国庫補助	事業実施主体		
		円	円	円	(1) 委託する場合のその相手先名 (2) 委託の内容及びそれに要する経費	
合計						

- (注) 1 事業種類は、交付要綱別表1の区分の欄により記入すること。
 2 事業細目は、交付要綱別表1の経費の欄により記入すること。

第2 事業実施計画添付資料

1 事業概要

(1) 事業種類 (注1)	
(2) 事業実施国・地域 (都市名)	
(3) 事業実施主体	
(4) 事業概要 (注2)	
(5) 事業総額	●円
(6) 事業実施期間	

(注1) 複数の種類の事業を実施する場合、それぞれの事業種類を記載すること。

(注2) 複数の種類の事業を実施する場合は、それぞれの事業の概要を簡潔に記載すること。
詳細は5で記載すること。

2 事業実施主体の概要

- (1) 名称
- (2) 所在地
- (3) 設立年月日
- (4) 主たる業務の内容
- (5) 代表者の役職及び氏名
- (6) 連絡担当者
所属、役職名及び氏名
電話番号及びFAX番号
Eメールアドレス

3 事業の目的

事業実施の背景となる、市場ニーズ、フードバリューチェーン構築における課題、複数企業の連携による海外展開構想とそのメリットなどを踏まえ、本事業の目的をわかりやすく記載すること。

4 成果目標

達成を目指す定量的な目標についても記載すること。

例：●社の企業を視察し、●●に係る制度の詳細を把握し、事業計画を策定（事業化可能性調査支援事業）

●名の関係者を招へいし、●箇所を視察するとともに●件のMoUを締結（専門家派遣・関係者招へい支援事業）

●社の参加のもと、展示会を●回開催し、●件の成約を実現（ネットワーキング活動支援事業）

5 事業実施により見込まれる効果

- (1) 我が国農林水産・食関連企業の海外展開への効果・波及効果について記載すること。
- (2) (1)に伴う事業実施国におけるフードバリューチェーン構築への貢献について記載

すること。

- (3) その他に、我が国農林水産業・食品産業への効果・影響が想定される場合は記載すること。

6 事業の内容

- ・事業内容の詳細（事業実施国の選定理由、海外展開の方針、海外展開及びフードバリューチェーン構築の現状と課題、課題解決に向けた取組方針、事業化可能性調査等の内容）を記載すること。必要により、図表、写真等を用いてわかりやすく記載すること。
- ・複数企業の連携による海外展開の取組方針を記載すること。
- ・複数の種類の事業を実施する場合は事業種類ごとに事業内容を記載すること。

(事業種類ごとの記載留意点)

- ・事業化可能性調査支援事業については、その調査・分析手法スケジュール等の詳細について記載すること。
- ・専門家派遣・関係者招へい支援事業については、派遣者とその専門分野・資格、派遣先、招へい者、専門家派遣（招へい）、招へい先、スケジュール等について詳細に記載すること。
- ・ネットワーキング活動支援事業については、展示会等実施するネットワーキング活動のテーマ、開催地・開催期間、参加者人数、事業実施方法（参加者応募方法等）、スケジュール等を詳細に記載すること。

(委託を実施する場合の記載留意点)

- ・委託を行う場合は、委託内容等を具体的に記載すること
委託内容：具体的な委託内容を記載
委託理由：委託の必要性等を具体的に記入
委託予定先：委託先が決まっている場合は、委託先名、選定理由等を記載。委託先が決まっていない場合は、想定先や選定方法等を記載。
委託予定金額：●●●円
委託予定金額の根拠：見積書等の金額の根拠となる資料を添付すること。

7 事業実施体制

- ・事業実施体制（事業従事者の役職・氏名・経験、経理責任者の役職・氏名・経験等）を図示すること。また、連携・委託等を行う団体がある場合は、その名称、概要及び事務処理体系についても記載すること。
- ・また、事業実施中の危機管理体制について、連絡先等を記載すること。
(注) 事業実施体制については、主たる責任者が十分な管理能力を有していること等が分かるよう記載。経理責任者については、経理業務への従事年数や経理関係の取得資格等、事業が遂行可能な経理処理能力を有していることが分かるよう記載。

8 知見・専門性

- ・事業実施にあたり、業務従事者が有する知見や専門性について、簡潔に記載すること。

9 類似・関連事業の実績

・実施する事業と類似または関連する事業の実績がある場合は、事業名や実施時期、事業内容等を簡潔に記載すること。

10 年間スケジュール

実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 事業化可能性調査					(例)	←●●地区現地調査→						
(2) 専門家派遣・相手国関係者招へい					●●社	←→						
(3) ネットワーキング活動										●●において	←→ 商談会開催	

※各事業種類の実施内容ごとにスケジュールを記載すること。

11 グローバル・フードバリューチェーン推進官民協議会又はロシア極東等農林水産業プラットフォームのメンバー登録の有無

※共同事業体（コンソーシアム）の場合は、代表企業について記載

団体名	登録の有無
	有 ・ 無